



原点 に立って、 未来 へステップ

2015-2016 年度
東日本区理事通信
第 9 号
2016年 3月1日発行

■今月の強調目標 BF・メネット

理事メッセージ 東日本区理事 渡辺 隆

春分とは、太陽が真東から昇って真西に沈み、昼と夜の長さがほぼ同じになります。この日から夏至まで、昼がだんだん長くなり、夜が短くなります。ヨーロッパなどでは、春分をもって春の始まりとしています。

3月5日・6日は次期東日本区役員の揃い踏みと言われる「次期会長・部役員研修会」が御殿場東山荘で開催されます。昨年の10月31日に次期部長・事業主任研修会が開催され、次期理事から多くの抱負が語られ、それを受けた区役員の方々から実現に向けた方針がクラブ会長・部事業主査に伝えられ、今年の7月までに新しい年度に向けたクラブがスタートをいたします。まさに春の始まりに相応しい時を迎えることになりました。

今年度ははいよいよ、最後の総仕上げに向かっていきます。そして東日本区長野大会に向けて多くの東西日本区の皆様をお迎えしたいと計画させていただいてい

ます。

その中で、東日本大震災復興支援として、昨年3月の東松島市「津波の教え石」の建立に続き、去る2月27日に石巻市名振浜に東京むかでクラブ城井廣邦会員の職業を通じた御奉仕をいただき、仙台YMCA、仙台地区ワイズ、ミサワホーム様の寄贈によって建立されました。石碑には「未来へつなぐ命」と刻まれています。後世に語り継ぐ命をワイズひとり一人が託されたことと受け止めさせていただきました。そして、世界30,000人のワイズにこの気持ちを託したいです。

ワイズメンズワールドの翻訳が遅れて今年度発行されている2号は英文のままでお知らせさせていただきました。そして最新情報として2月22日に次々期(2017～18)国際会長が決定されました。ノルウェイ区からのMr.Henry J.Grindheimです。

そして、お願い!-東日本区長野大会成功に向けて御協力を!

強調目標 国際交流 BF強調月間に寄せて

国際・交流事業主任
柳澤 岳(松本)

今年もたくさんの各種献金のご協力を頂き誠にありがとうございました。また、今年度から集計が各部へ変更となりました使用済み切手収集に関しましては、私の案内不足で混乱とご負担を頂いてしまい申し訳ございませんでした。改善されますように次年度へのバトンタッチをお約束致します。3月はそのBFの強調月間であり

ます。使用済み切手の換金、現金で集められた基金を、BF代表や国際役員の公式訪問の際の旅費に用いられます。今年はBF代表として豪州を訪問旅行されてきた東京サンライズクラブの小山久恵さんにより、すでに多方面で卓話を戴いております。今期のBF目標献金お一人さま2,000円以上とさせて頂いておりますが、東日本区の総額はおよそ200万円となります。多くの頂きました献金が、次回のワイズの国際・交流事業に役立てられます。

メネット事業進捗状況報告

メネット委員長 利根川恵子(川越)

3月はメネット強調月間です。メネットナイトを実施するクラブもあり、改めてメネットの働きを覚える機会となっています。メネットの組織がないクラブも、今月はメネットとの協働について、是非お考えいただきますようお願いいたします。

さて、今年度は、「ワイズメンとのよりよい協働を求めて」を主題として、国内プロジェクト(絵本を贈る運動と東日本大震災復興支援)の実施、国際プロジェクト支援、「東日本区メネットのつどい」開催という例年の事業に加え、今後のメネット事業の方向性を検討することとしております。メネット数の減少や高齢化など、メネット活動が停滞していること、国際の組織と乖離しているこ

となどが議論されているからです。

「第19回東日本区メネットのつどい」(昨年11月27日、熱海にて開催。理事通信第6号にて報告済み)において、メンも交えて今後の方向性を議論しましたが、現在のままの形を継続して欲しいという声が大勢を占めていました。残りの期間でさらに協議を重ね、今後の方向について整理し、次年度へとつなげてまいります。

また、2月末までに、28クラブから合計387,500円の献金をいただきました。国内・国際プロジェクトに有効に活用させていただきます。献金は、これからでも間に合いますので、まだのクラブはどうぞよろしく願いいたします。

なお、次年度のメネット委員長に沼津クラブ・相磯優子さんが決まりましたのでご報告いたします。

年次代議員会公告

東日本区定款第6条第7項に基づき、2015-2016年度の東日本区年次代議員会の開催を公告致します。

期日:2016年6月4日(土)午前10時30分から、

会場:長野市若里市民文化ホール

代議員会は東日本区における最高意思決定機関です。すべてのクラブ会長、部選出代議員(部長、人数割代議員)は必ずご出席下さい。なお、議案を提出する場合は、4月8日(金)までに議案提案書を東日本区理事(東日本区事務所宛)にご送付下さい。



次々期国際会長が決まりました

昨年末にクラブ会長の皆様に投票をお願いしました、2017-2018年度の国際会長選挙の結果が発表され、Henry Johannes Grindheim(ヘンリー・ヨハネス・グライントハイム)氏(ノルウェー区・1947年生まれ)が選出されました。



ユース事業主任 事業通信 浅羽 俊一郎(東京山手)

先月の本欄で説明してもらいました、台北ユースコンボケーションに5人が揃いましたので、ここに改めてご紹介致します。(五十音順・敬称略)

- ◆内海研治(うちうみ けんじ)とちぎYMCA職員・26才 東洋大学卒。学生時代のフィリピンワークキャンプがきっかけでYMCAに就職。「地球市民育成プロジェクト」に参加し人権、開発に関心を持つ。推薦:宇都宮クラブ
- ◆佐宗伶子(さそう れいこ)中央大学1年生・20才 高校時代にアメリカ留学。多言語 이슈ーズに関心を持つ。八王子クラブとは昨年の草刈りワーク以来交流。

推薦:八王子クラブ

- ◆末永実花(すえなが みか)筑波大2年・20才 茨城YMCAの障がい児プログラム等に参加。経済格差、レイシズム、文化開発等に関心がある。推薦:茨城クラブ
- ◆須郷利貴(すごう としき)中央大学1年生・19才 昨年の八王子クラブの草取りワークや花壇作りに参加。学Yのタイ・スタディツアーにも参加。地球環境、難民、子供支援に関心を持つ。推薦:八王子クラブ
- ◆永坂 仁(ながさか じん)獨協大学3年生・21才 昨夏京都でアジア地域YCに参加。とちぎYMCAのチャリティ・ランなどボランティアとして参加。今はフィリピンを支援したいと思っている。推薦:埼玉クラブ



地域奉仕事業主任 事業通信 相川 達男(東京江東)

▼CS写真コンテストの受付が開始されます

今期のワイズ年度も2/3が経過し、各クラブさまざまな活動が充実されていることと思いますが、先日よりご案内していますCS写真コンテストの応募受付が3月15日よりスタートします。カメラが好きなメンバーや今までにナイスショットを撮られたメンバーはお披露目をする絶好のチャンスです。是非ご参加ください。(応募写真には必ずコメントを付けて下さい)

〈応募期間〉 2016年3月15日～4月30日

〈応募方法〉 クラブ単位で応募してください。(1クラブ5作品まで)作品はメールにて地域奉仕事業主任の相川まで提出してください。

〈提出先アドレス〉 t-aikawa@kamese.com

メールでの応募が無理な場合は、相川までご連絡下さい。応募いただいた作品は、6月の東日本区長野大会の会場に展示させていただきます。

〈選考方法〉 東日本区大会での投票、選考委員による審査の上表彰者を選考いたします。受賞者は東日本区長野大会で発表、表彰いたします。

〈問い合わせ〉 地域奉仕事業主任 相川達男まで

TEL:090-3227-4049 メール:t-aikawa@kamese.com

▼お年玉切手シートの献金は3月15日が締切りです。集めて頂いた切手シートは東日本区事務所あてお送りいただきますようお願いいたします。又、切手を現金化してお送り頂く場合はCS献金と併せて部の会計にお送りいただくようお願いいたしておりましたが、CS献金の送金が2月15日締め切りでしたので、今後お送りいただく場合はこちら東日本区事務所あてご送金をお願いいたします。

▼台湾南部地震支援募金のお願い

去る2月6日に発生しました、台湾南部地域を震源とする地震につきましては、すでに各クラブ会長さんにはご案内しておりますが、東日本区としては下記のように対応することとしましたのでご協力をお願い致します。

- ①台湾とのIBCを結んでいるクラブが多い事から、クラブ毎に直接、相手クラブに支援する。
- ②各クラブが所属するYMCAとパートナー関係にある台湾のYMCAに対して、所属YMCAを通じて支援する。
- ③台湾のクラブ、YMCAとのチャンネルを持たないクラブにあっては(上記①②に該当していても可)、東日本区へ送っていただき、東日本区から一括して、台湾区へ送金します。
- ④募金期間 2016年3月31日まで

振込先:ゆうちょ銀行 口座記号番号:00110-0-362981へ、「台湾南部地震」と記入の上、ご送金下さい。



未来へつなく命～

石巻で「津波の教え石」建立除幕式 北東部部長 中川典幸(仙台)

東日本大震災発生から丸5年を前に、大きな被害が出た石巻市雄勝町名振地区に2月27日(土)、津波の教訓を伝える石碑が建立されその除幕式が行われた。

石碑は、東京むかでクラブの城井廣邦さんがプロデュースし、東北ミサワホームをメインスポンサーに、仙台YMCA、ワイズ東日本区東日本大震災支援事業、仙台3クラブ、東西日本区ペンタゴンDBC、東京むかでクラブ等の支援により、地区住民との石碑建立実行委員会を作り進められ実現しました。

石碑は高さ1.8m、幅2.1mで「未来へつなく命」の題字、震災の日付と時刻が記され、高台へ走るこどもの彫刻があらわれている。碑文は自宅を津波で流され母親を亡くした地区の永沼淳子さんが考えられ「震災で経験した高台へ逃げることの大切さを後世に語り継ぎ、色あせないようにしてほしい」と話された。



当日は石巻市長、県議、市議も列席、ワイズ関係は渡辺東日本区理事をはじめ、東京、京都、大阪、神戸からも駆け付けられ、マスコミ関係、地区住民の方々と併せ約120名が出席した。城井プロデュース以下同様のフォーメーションで一昨年3月に東松島市に津波の教え石が建立されており、今回二基目となった。城井さんは挨拶の中で、これからも急がずに他地区にもこの事業を続けていきたい、と語った。なお、地元との折衝など裏方役として仙台青葉城クラブの清水弘一さんが汗をかかれたことを付け加えさせて頂き、皆さまのご協力に心から感謝申し上げます。



東京センテニアル10周年

東新部部長 伊丹一之(東京むかで)

2005年6月4日チャーターの東京センテニアルYサービスクラブは、2月20日(土)午後3時より、在日本韓国YMCAにおいて創立10周年記念祝会を開催しました。

第1部は申鉉錫会長のメッセージと井川幸子会員によるソプラノ独唱「春の声」でスタート。続いて「10年の歩み」が会長と田附和久担当主事から語られました。

祝辞では、伊丹一之東新部部長がクラブ誕生までの経緯とアンケートから見たセンテニアルの良さ、金秀男在日本韓国YMCA総主事がセンテニアルクラブの貢献について語りました。ジュネーブの西村隆夫国際書記からのメッセージも披露されました。記念講演は、クラブ設立に尽力された奈良昭彦元アジア会長を海外?から招き、「淡路島からワイズを眺める」と題して、ワイズの展望が語られました。

第2部は祝会となり、権藤徳彦東新部監事の乾杯でスタート。ふんだんに用意された韓国料理を楽しみながら、藤井寛敏元国際会長(認証状伝達の区理事)、伊藤幾夫元東新部部長(チャーター時部長)、長谷川あや子スポンサー東京八王子クラブ会長から祝辞をいただきました。韓国のIBC近海クラブからも会長以下3名が出席、交流を深め、申会長のバリトン独唱、最後は全員で「バラが咲いた」を合唱して閉会となりました。



富士宮クラブ20周年

富士山部部長 久保田康正(伊東)

富士宮クラブ(稲葉晃司会長)の設立20周年記念例会が、2月21日(日)富士宮市内パテオンで開催されました。須藤秀忠富士宮市長、池谷眞徳教育長、DBC滋賀蒲生野クラブ、東日本区内より113名が出席して20周年をお祝いしました。

例会に先立ち、市立富丘小学校3年3組の児童たちが富士宮クラブより20周年記念事業として寄贈された水槽設備を活用し、ニジマスを育ててきた「ニジマス物語」の発表会があり、児童一人一人よりきれいな冷水の確保や綿密な水温調整などの大変さが紹介され、「ニジマスを飼うことは命を預かること」と強調し、卵から十数センチに成長するまでを写真で紹介しました。最後にニジマスがデザインされたバンダナを身につけ「ニジマス踊り」を披露してくれました。教育長が講評で「命を大切に学ぶの機会になったはず」と述べ児童の成長に期待を寄せていました。



休憩後記念例会に移り、来賓の皆様の挨拶、親クラブ榎村好夫ワイズ(富士)の乾杯で開宴、富士宮特産ニジマスの刺身等を堪能、直前会長佐野加奈さんのフルートのミニ演奏会などで楽しいひと時を過ごし、和やかなうちに閉会になりました。

部 ing **部を越えて共に学ぶ**
 東新部「フレッシュワイズ・セミナー」
 区LT委員長 **伊藤幾夫(東京コスモス)**



2月6日(土)、東京YMCA山手センターで、東新部恒例行事のフレッシュワイズ・セミナーが開催されました。このセミナーは2004年から始められ、「入会3年以内のフレッシュワイズを対象にワイズ理解をさらに深めてもらう」ことを目的に実施されています。セミナーの内容が充実していることもあり、昨年度から東日本区LT委員会が他部への呼びかけも行ってきました。今期は関東東部と湘南沖縄部から各1名の出席がありました。フレッシュワイズは亀井大輔さん(東京)、村上綾子さん(信越妙高)、徳永浩一さん(千葉)、大高治さん(横浜)の4名、ベテランワイズは15名、合計19名が出席し、共に学び合う機会を持ちました。

セミナー第1部は、東日本区直前理事田中博之さん(東京)から「ワイズメンズクラブについて」と題して、パワーポイントで歴史・現状・組織・用語・活動などワイズの要点を1時間でわかりやすくまとめて話していただきました。第2部は東京YMCA副総主事菅谷淳さんからは「YMCAについて」と題して、ご自身のYMCA入職のこと、YMCAの歴史、東京YMCAの現状など大変興味深いお話をきかせていただきました。第3部は伊藤幾夫(東日本区LT委員長)が進行役を務め、参加者全員から発言をいただき、互いに交流し合う場となりました。

部 ing **議論沸騰！あずさ部評議会**
 あずさ部国際・交流事業主査
小原史奈子(東京たんぽぽ)

2月13日(土)長野県松本市あがたの森文化会館にて「第2回あずさ部きさらぎ評議会」が行われました。暖かな陽気に北アルプスも薄く山肌が覗いています。会場は、旧制松本高等学校の校舎。重要文化財に指定された洋風建築の木造校舎は懐かしい木の香りでした。

標克明あずさ部部長の開会点鐘、ホストの飯島羨松本クラブ会長より歓迎の挨拶を受けて評議会が始まりました。議案審議、各種活動報告等の後、懇親会です。鯉のあらい、山菜の天ぷら、お蕎麦など長野の食材を使った美味しい食事を頂きながら「あずさ部を元気にするには」というテーマで、事業主査や次期部長がチェアマンになり、6つのグループ(1グループ約8名)に分かれて、ブレインストーミング。批判的、後ろ向きの発言は禁止です。

「5月の評議会は次期スタッフも来て引継ぎ準備しよう。他クラブ、他部へ積極的に出て交流をしよう。あずさ部の会員数を東日本区一番にしよう。部会を活発にしよう。例会ゲストをみんなでケアしよう。メネット活動も活発に。地域との繋がりを持とう。二次会、懇親会、交流会、クラブを越えた趣味の会を作ろう」などなど沢山の意見が出ました。

それぞれが積極的に活動される姿に刺激を受けた「あずさ部きさらぎ部評議会」でした。

区大会 **ワイズ** **にびかた善光寺**

東日本区大会 6月4日(土)・5日(日)

過日(2月12日)、東日本区の皆さま全員に大会のご案内を郵送いたしました。あなた様には届きましたでしょうか。

今年は郵便事情の変化(料金問題)のため、定型封筒を使い、50グラム以内92円の切手を長野クラブ有志8人で一枚一枚貼ってお出しました。

ところがその後、未着というお問い合わせが何件かありました。このトラブルにつきましては、クラブ会長様には、事情をご説明してありますので、ご理解下さい。

大会HPも間もなくUPされますので、こちらも参考にして下さい。

<http://www.kntbc.jp/ys-east19/>

さて、せっかく長野に来ていただくので、私のおすすめをご紹介します。大会二日目の早朝散歩は、善光寺の「お朝事」体験です。「お数珠頂戴」をしますときっとご利益があると思います。当日は長野クラブの会員でもある、福島貴和住職が皆様をお迎えします。

もう一つは、エクスカッション。3つのコースを設定させ

て頂きました。どのコースも魅力満載です。

- Aコース 神話とそばの里=癒しの参道・戸隠参拝の旅
- Bコース 真田大博覧会と真田丸大河ドラマ巡り
- Cコース 国宝善光寺と宿坊で精進料理

登録申し込みは4月15日(金)までとなっております。皆様のご参加をお待ちしております。

(大会実行委員長:森本俊子)

会員増強

2月の新入会者紹介

2月は8人の仲間を迎えることができました。☆境野恭照さん(十勝) ☆麻生由美子さん・板村哲也さん・大輪匡史さん(東京武蔵野多摩) ☆長野邦子さん(鎌倉) ☆鈴木幸枝さん(伊東) ☆小野麻利子さん・神野裕子さん(御殿場)

お知らせ

●これからの予定

・3月26日(土):茨城クラブ10周年記念例会(つくば国際会議場)

・4月2日(土):(仮称)石巻広域クラブ設立総会

・4月9日(土)・10日(日):第3回東日本区役員会(石和温泉)

・4月16日(土):東西理事連絡会議